

Practitioner's Docket No.: 892\_019

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the application of: Akira WAKABAYASHI

Filed: Concurrently Herewith

For: ONLINE TRADING SYSTEM

Box Patent Application  
Assistant Commissioner for Patents  
Washington, DC 20231

I hereby certify that this paper or fee is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 CFR 1.10 addressed to the **Box Patent Application, Assistant Commissioner for Patents, Washington D.C. 20231** on July 19, 2001 under "EXPRESS MAIL" mailing label number EL 803164305 US.

Gina M. Husak

#2  
Jc971 U.S. PTO  
09/908945  
07/19/01

CLAIM FOR PRIORITY

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested for the above-identified application and the priority provided in 35 USC 119 is hereby claimed:

Japanese Application 2000-233266 filed August 1, 2000.

In support of this claim, a certified copy of the Application is enclosed herewith.

Respectfully submitted,

July 19, 2001

Date

Stephen P. Burr  
Reg. No. 32,970

SPB/gmh

BURR & BROWN  
P.O. Box 7068  
Syracuse, NY 13261-7068

Customer No.: 025191  
Telephone: (315) 233-8300  
Facsimile: (315) 233-8320

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

Jc971 U.S. PRO  
09/908945  
07/19/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年 8月 1日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-233266

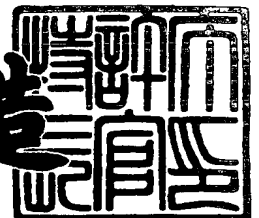
出 願 人  
Applicant(s):

翼システム株式会社

2000年10月20日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3086452

【書類名】 特許願

【整理番号】 P-7752

【提出日】 平成12年 8月 1日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/00

【発明の名称】 オンライン取引システム

【請求項の数】 9

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都江東区亀戸二丁目25番14号 翼システム株式会社内

    【氏名】 若林 哲

【特許出願人】

    【識別番号】 594057314

    【氏名又は名称】 翼システム株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100089244

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 遠山 勉

    【連絡先】 03-3669-6571

【選任した代理人】

    【識別番号】 100090516

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 松倉 秀実

【選任した代理人】

    【識別番号】 100098268

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 永田 豊

【選任した代理人】

    【識別番号】 100100549

【弁理士】

【氏名又は名称】 川口 嘉之

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012092

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンライン取引システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、  
前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
前記商品に対する購入の申し込みを受け付ける購入受付手段と、  
所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記商品を前記オークション選択手段で選択したオークションに出品させることを指示する出品指示情報出力手段と、  
を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【請求項 2】 商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、  
前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
前記商品に対して購入の申し込みを受け付ける購入受付手段と、  
所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【請求項 3】 商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、  
前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
通信手段を介して前記商品に対する入札を受け付ける事前入札受付手段と、  
前記オークションにおいて前記商品に対する応札を受け付ける応札受付手段と

前記事前入札受付手段で受け付けた情報と応札受付手段で受け付けた情報とに基づいて落札を決定する落札手段と

を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【請求項 4】 前記落札手段が、前記事前入札受付手段で受け付けた最高価格の応札と、前記応札受付手段で受け付けた最高価格の応札とを比較し、高額な方の応札に対して前記商品を落札させることを特徴とする請求項 3 に記載のオンライン取引システム。

【請求項 5】 競り上げの単位価格を記憶する単位価格記憶手段を有し、前記落札手段が、前記事前入札受付手段の応札に対して落札した場合に、応札受付手段で受け付けた応札の最高価格に前記単位価格を加算した金額で落札価格を決定することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載のオンライン取引システム。

【請求項 6】 競り上げの単位価格を記憶する単位価格記憶手段と、オークションの開始価格を記憶する開始価格記憶手段とを有し、

前記オークションで応札されず、前記通信手段を介して応札があった場合には、落札手段が、前記開始価格に前記単位価格を加算した金額で落札価格を決定することを特徴とする請求項 3、4 又は 5 に記載のオンライン取引システム。

【請求項 7】 前記情報公開手段は、前記商品を出品するオークションの開催日から所定の日時より前に前記商品の情報を公開することを特徴とする請求項 1 から 6 の何れか 1 項に記載のオンライン取引システム。

【請求項 8】 前記情報公開手段は、前記商品を出品するオークションの開催日から所定週前の所定曜日に前記商品の情報を公開することを特徴とする請求項 1 から 6 の何れか 1 項に記載のオンライン取引システム。

【請求項 9】 前記商品が中古車であり、前記情報公開手段で公開される情報が、メーカー、型式、車名、グレード、形状、用途、外装色、カラー No、内装色、車体番号、排気量、車検期間、走行距離、燃料、シフト、装備、納車可能日、セールスポイント、写真、検査証の少なくとも一つを有していることを特徴とする請求項 1 から 8 の何れか 1 項に記載のオンライン取引システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、オンライン上で商品を公開して広く購買者を募り、所定期間公開後にオークションへ出品して早期に取り引きを達成させるオンライン取引システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来中古自動車（中古車）等の競売、即ちオークションはオークション参加者（出品者）がオークションに出品する中古車を所定のオークション会場に陸送等の輸送手段で持込み、そこでオークションにかけることが一般的であるが、例えば特開平11-328271号公報では、遠隔地に設けられた端末により通信回線を介して対象物（中古車）の情報を提供し、応札も通信回線を介して受け付けることにより、購買者がオークション会場に出向かずに競りに参加することのできるオークションシステムを提案している。

【0003】

一方、オンライン上で販売したい中古車を公開し、この公開された中古車の程度や販売価格等を購買者がオンライン上で確認して購入を申し込むオンライン取引も知られている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

特開平11-328271号公報のオークションシステムによれば、遠隔地からもオークションに参加できるが、リアルタイムなので、日程の都合で参加できない場合がある。

【0005】

また、オンライン上に商品を公開するオンライン取引であれば、商品を公開している間、参加者が都合の良いときに参加できるが、公開期間が長くなり過ぎると、車両の流通が悪くなってくる。

【0006】

特に業者による出品の場合、高額・大型の商品である自動車の在庫コスト・保管コストを無視できないため、短期に落札されることが望まれている。

【 0 0 0 7 】

また、個人間売買を目的としたオークションであっても落札までに時間がかかると、車検期間が短くなったり、モデルチェンジが行われたりして商品価値が下がってしまう場合があり、短期に落札されるのが望ましい。

【 0 0 0 8 】

そこで本発明では、オンライン上で商品を公開して広く購買者を募ることを可能としながら、所定期間経過後にはオークションへ出品して早期に取り引きを達成させることが可能なオンライン取引システムの提供を目的としている。

【 0 0 0 9 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を達成するために本発明は、次の手段を採用した。

【 0 0 1 0 】

〔 1 〕：商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、  
前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
前記商品に対する購入の申し込みを受け付ける購入受付手段と、  
所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記商品を前記オークション選択手段で選択したオークションに出品させることを指示する出品指示情報出力手段と、  
を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【 0 0 1 1 】

これにより通信手段を介して商品を公開し、購買者が都合の良いときにアクセスできるようにして広く購買者を募る一方、所定期間購買者が現れないときには、オークションに出品して早期に取り引きを達成させるようにしている。

【 0 0 1 2 】

〔 2 〕：商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、



前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
前記商品に対して購入の申し込みを受け付ける購入受付手段と、  
所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【 0 0 1 3 】

簡易な構成でありながら前述の〔 1 〕と同様に、広く購買者を募る一方、早期に取り引きを達成させることを可能にしている。

【 0 0 1 4 】

〔 3 〕：商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段と、  
前記商品の情報を入力する情報入力手段と、  
前記商品の情報を記憶する情報記憶手段と、  
前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段と、  
通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段と、  
通信手段を介して前記商品に対する入札を受け付ける事前入札受付手段と、  
前記オークションにおいて前記商品に対する応札を受け付ける応札受付手段と

前記事前入札受付手段で受け付けた情報と応札受付手段で受け付けた情報とに基づいて落札を決定する落札手段と

を備えることを特徴とするオンライン取引システム。

【 0 0 1 5 】

これにより通信手段を介して事前入札を行い、購買者が都合の良いときに入札できるようにして広く購買者を募る一方、所定期間経過後にオークションを行い早期に適正な価格で取り引きを達成させることを可能にしている。

【 0 0 1 6 】

〔 4 〕：前記落札手段が、事前入札受付手段で受け付けた最高価格の応札と、前記応札受付手段で受け付けた最高価格の応札とを比較し、高額な方の応札に対して前記商品を落札させることを特徴とする〔 3 〕に記載のオンライン取引シス

テム。

【0017】

これにより〔3〕と同様に、早期に適正な価格で取り引きを達成させることを可能にしている。

【0018】

〔5〕：競り上げの単位価格を記憶する単位価格記憶手段を有し、前記落札手段が、前記事前入札受付手段の応札に対して落札した場合に、応札受付手段で受け付けた応札の最高価格に前記単位価格を加算した金額で落札価格を決定することを特徴とする〔3〕又は〔4〕に記載のオンライン取引システム。

【0019】

これにより事前入札時に高額すぎる入札価格を提示して落札しても、オークションに参加して競りをした場合と同様に、適正な価格で取引を行うことができる。

【0020】

〔6〕：競り上げの単位価格を記憶する単位価格記憶手段と、前記オークションの開始価格を記憶する開始価格記憶手段とを有し、

前記オークションで応札されず、前記通信手段を介して応札があった場合には、落札手段が、前記開始価格に前記単位価格を加算した金額で落札価格を決定することを特徴とする〔3〕、〔4〕又は〔5〕に記載のオンライン取引システム。

【0021】

これにより事前入札時に高額すぎる入札価格を提示して落札しても、オークションに参加して競りをした場合と同様に、適正な価格で取引を行うことができる。

【0022】

〔7〕：前記情報公開手段は、前記商品を出品するオークションの開催日から所定の日時より前に前記商品の情報を公開することを特徴とする〔1〕から〔6〕の何れか1項に記載のオンライン取引システム。

【0023】

所定期間商品の情報を公開し、購買者の都合の良い時にアクセスできるようにしたことにより、商機を増大させている。

【 0 0 2 4 】

〔 8 〕：前記情報公開手段は、前記商品を出品するオークションの開催日から所定週前の所定曜日に前記商品の情報を公開することを特徴とする〔 1 〕から〔 6 〕の何れか 1 項に記載のオンライン取引システム。

【 0 0 2 5 】

所定期間商品の情報を公開し、購買者の都合の良い時にアクセスできるようにしたことにより、商機を増大させている。また、オークションの開催日に基づいて一意に定義することで、容易に適切な期間を設定することができるようにしている。

【 0 0 2 6 】

〔 9 〕：前記商品が中古車であり、前記情報公開手段で公開される情報が、メーカー、型式、車名、グレード、形状、用途、外装色、カラー N o、内装色、車体番号、排気量、車検期間、走行距離、燃料、シフト、装備、納車可能日、セールスポイント、写真、検査証の少なくとも一つを有していることを特徴とする〔 1 〕から〔 8 〕の何れか 1 項に記載のオンライン取引システム。

【 0 0 2 7 】

これにより嗜好の影響が大きい傾向にある中古車においても、広く購買者を募り、商機の増大を図る一方、オークションに出品して早期に取り引きを達成させることを可能としている。従って大型・高額な商品である中古車の在庫コスト・保管コストの抑制を可能としている。

【 0 0 2 8 】

【発明の実施の形態】

〈第一の実施形態〉

図 1 は、本発明の一実施形態である中古車のオンライン取引システムの構成を示す。

【 0 0 2 9 】

1 は本システムを備えたサーバ、 2 は前記サーバ 1 に接続された公衆電話回線

等の通信手段、3は本システムに対して出品を申し込む出品者の端末、4は本システムに対して購買を申し込む購買者の端末、5はリアルタイムに競りが行われるオークション会場である。

## 【 0 0 3 0 】

サーバ1は、出品者端末3からの商品（中古車）売却の申し込みを受け付ける売却受付手段1 a や、前記商品の情報（車両情報）を入力する情報入力手段1 b 、前記オークション会場5で行われるオークションのうち、前記中古車を出品させるオークションを選択するオークション選択手段1 c 、通信手段2を介して前記車両情報を公開する情報公開手段1 d 、前記中古車に対する購入の申し込みを受け付ける購入受付手段1 e 、所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記中古車を前記オークション選択手段1 c で選択したオークションに出品させることを指示する出品指示情報出力手段1 f 、前記情報入力手段1 b で入力した車両情報を記憶する情報記憶手段1 g 等を備えている。

## 【 0 0 3 1 】

本システムでは、出品者及び購買者を予め会員登録しておき、会員制で行うのが望ましいが、住所・氏名や、クレジットカードの番号等の入力により、認証を行うことができれば、一般参加可能にしても良い。

## 【 0 0 3 2 】

## ＜商品売買の申込＞

出品者は、出品者端末3から公衆電話回線2を介してサーバ1にアクセスし、会員番号等を入力して認証を行い、商品売却の申し込みを売却受付手段1 a に対して行う。この売却の申し込みに際しては、情報入力手段1 b を介して商品の情報（車両情報）を入力する。この車両情報としては、メーカー、型式、車名、グレード、形状、用途、外装色、カラーN o 、内装色、車体番号、排気量、車検期間、走行距離、燃料、シフト、装備、納車可能日、公開時の販売価格、オークション出品時の開始価格、セールスポイント、写真、検査情報等を入力する。売却受付手段1 a は、この車両情報と、この販売者の会員番号又は販売者名、並びにこの車両を管理するための車両管理番号とを対応づけて情報記憶手段1 g の車両情報データベースに登録する。

【0033】

なお、この車両情報の入力、本システムを運営する運営会社に所定の書類を郵送し、運営会社にて入力するようにしても良い。

【0034】

この売却の申込み時には、オークション選択手段1cによって出品可能なオークションの情報を出品者の端末3に通知し、この画面上に表示させて当該車両を出品するオークションを出品者に選択させる。この選択結果は、車両情報毎に情報記憶手段1gに記憶しておく。なお、出品者が予めオークションの開催情報を知っている場合には、車両情報と共にオークション名等をサーバ1に通知し、オークション選択手段1cがこれを読み取って情報記憶手段1gに記憶し、出品者にオークション情報をその都度通知しなくても良い。

【0035】

また、この商品情報の登録の際には、公開開始日及び終了日が売却受付手段1aにて計算され、情報記憶手段1gに登録される。この公開開始日は、登録日を基準にして計算しても良い。若しくは当該車両を出品するオークションの開催日から逆算し、開催日前週の月曜日から金曜日等として計算しても良い。

【0036】

＜購入の申込み＞

一方、車両を公開するため、サーバ1は購買者に対して検索サービスを提供する。検索サービスは一般のオンライン中古車検索システムと同様に、購買者が、購買者端末4を介して情報公開手段1dにアクセスし、車名やグレード、排気量等をキーワードにして情報記憶手段1gの車両データベースを検索するように構成すればよい。

【0037】

検索手段により、車両が特定された場合には、当該車両の車両情報を購買者端末4へ送信する。図2はこのとき購買者端末4に送信される情報の一例であり、HTMLによって形成された画面フォームを示している。

【0038】

購買者が、参照した車両の購入を希望する場合には、この画面上の「購入」ボ

タンを押す（クリックする）。

【 0 0 3 9 】

これにより購買者端末 4 は、サーバ 1 に対して購入を通知し、購入受付手段 1 e がこれを受け付け、購買者に対して会員番号や、住所・氏名等、購買者の特定に必要な情報を要求する。次いで購買者端末 4 は、情報記憶手段 1 g 内の車両データベースの当該レコードを前記購買者の情報と対応づけて売却済データベースへ移動する。そして購入受付手段 1 e は出品者端末 3 に、購入申し込みがあった旨を購買者の情報と共に通知する。なお、出品者への通知は、これに限らず郵送や F A X 等で通知しても良い。

【 0 0 4 0 】

〈公開期間経過後の処理〉

しかして出品の受付と購入の受付を随時行うと共に、1 日ごとに出品指示情報出力手段 1 f が車両データベースを検査し、公開終了日となった車両があれば、当該車両のレコードを出品 D B へ移動する。また、出品指示情報出力手段 1 f は、出品者へメール、F A X などオークションへ出品させる指示情報を出力すると共に、登録時に選択されたオークションに出品するよう対応するオークション会場 5 に車両情報を送信する。

【 0 0 4 1 】

このように本実施形態によれば、商品を所定期間公開することで、購買者が都合の良いときにアクセスできるようにし、広く購買者を募りながら、所定期間経過後にはオークションに出品して、商品を早期に販売することができる。従って車輛の流通が促進され、在庫コスト・保管コストが抑制できる。

【 0 0 4 2 】

また、出品者の希望する条件（価格）を提示して商品を所定期間公開し、該期間経過後にはオークションに出品することにより、希望する条件で販売する機会を得ながら、早期に商品を販売することができる。

【 0 0 4 3 】

なお、上記の実施形態では、車両情報を入力する際に対象オークションを定め、公開終了日に出品指示情報出力手段 1 f により、オークションへの出品を指示

したが、これに限らず、例えば出品指示情報出力手段 1 f を設けずに、公開終了日にサーバ 1 より通知があったあと、出品者はサーバ 1 にアクセスし、車輛管理番号にて車両を特定し、オークション選択手段 1 c にてオークションを選択するように構成しても良い。

## 【 0 0 4 4 】

## 〈第二の実施形態〉

図 3 は本実施形態の概略構成図である。本形態では、オークション開催前に事前入札を行い、所定期間経過後にオークションを行って事前入札での価格とオークションでの価格のうち何れか高い価格を提示した方に落札するシステムである。なお、前述の実施形態と比べて同一の要素には、同符号を付す等して再度の説明を省略している。

## 【 0 0 4 5 】

1' は本システムを備えたサーバであり、前記売却受付手段 1 a、前記情報入力手段 1 b、出品するオークションを出品者を選択させると共に、このオークションへの出品をオークション側に通知するオークション選択手段 1 c' を備えている。またサーバ 1' は、車両情報及び当該車両がオークションに出品されることを公開する情報公開手段 1 d'、この情報公開手段 1 d' で公開された車両に対する事前入札を受け付ける事前入札受付手段 1 h、前記車両情報や事前入札価格等の情報を記憶する情報記憶手段 1 g' を備えている。

## 【 0 0 4 6 】

オークション会場 5 には、サーバ 1 のオークション選択手段 1 c' から通知される車両情報に基づいて競りを行うための管理装置（コンピュータ）がそれぞれ設けられており、この管理装置は、オークションの開催日等をサーバ 1 に対して開示するオークション情報開示手段 5 a や、車両情報等の表示手段 5 b、応札を受け付ける応札受付手段 5 c、事前入札時に最高価格をつけた応札とオークション時に最高価格をつけた応札とを比較し、高額な方の応札に対して商品を落札する落札手段 5 d を有している。

## 【 0 0 4 7 】

出品者は、出品者端末 3 から公衆電話回線 2 を介してサーバ 1' にアクセスし

、会員番号等を入力して認証を行い、商品売却の申し込みを売却受付手段 1 a に対して行う。本形態において車両情報の入力、前述の形態と比べ、販売価格に代えて事前入札時の開始価格（入札最低価格）を入力する点が異なっており、その他の情報は同じである。

【 0 0 4 8 】

この車両情報は、販売者（出品者）の会員番号又は販売者名と対応づけて情報記憶手段 1 g' の車両情報データベースに登録する。

【 0 0 4 9 】

この商品売却の申込みの際には、各オークション会場 5 のオークション情報公開手段 5 a からのオークション情報に基づいてオークション選択手段 1 c が、出品者端末上に出品可能なオークションの名称、会場、開催日、開催回数等を表示させ、出品するオークションを出品者に選択させる。そしてこの選択されたオークションを開催するオークション会場 5 又はオークションの主催者に、このオークションへ出品する旨と車両情報及び出品者の情報を送信する。

【 0 0 5 0 】

また、この商品売却の申込みの際には、公開開始日及び終了日が売却受付手段 1 a にて計算され、情報記憶手段 1 g' に登録される。この公開開始日は、登録日を基準にして計算しても良い。若しくは当該車両を出品するオークションの開催日から逆算し、開催日前週の月曜日から金曜日迄等として計算しても良い。なお、本例では、登録日からオークション前日迄のあいだ公開している。

【 0 0 5 1 】

＜購入の申込み＞

一方、車両を公開するため、サーバ 1 は購買者（事前入札者）に対して検索サービスを提供する。検索サービスは一般のオンライン中古車検索システムと同様に、購買者が、購買者端末 4 を介して情報公開手段 1 d にアクセスし、車名やグレード、排気量等をキーワードにして情報記憶手段 1 g' の車両データベースを検索するように構成すればよい。

【 0 0 5 2 】

検索手段により、車両が特定された場合には、当該車両の車両情報を購買者端



末 4 へ送信する。図 4 はこのとき購買者端末 4 に送信される情報の一例であり、HTML によって形成された画面フォームを示している。このとき同画面フォームには、公開期間経過後に当該車輛が出品されるオークションのデータが合わせて示される。

## 【 0 0 5 3 】

購買者が、参照した車両の入札を希望する場合には、この画面上の会員番号欄と入札価格欄を入力して「入札」ボタンを押す。これにより購買者端末 4 は、サーバ 1 に対して入札を通知し、事前入札受付手段 1 h がこれを受け付け、この車両管理番号、入札日、入札価格、会員番号等の事前入札データを情報記憶手段 1 g' 内の事前入札データベースに記憶する。

## 【 0 0 5 4 】

そして、1 日ごとに車両データベースを検査し、公開終了日となった車両があれば、公開を終了して最高価格を提示した事前入札データを特定し、落札手段 5 d にこの事前入札データを通知する。

## 【 0 0 5 5 】

## 〈オークション〉

オークション会場 5 の管理装置は、オークション選択手段 1 c' から通知された車両情報を表示手段（会場ディスプレイ等）5 b に表示し、このオークション開始価格を初期値としてオークションが実施される。

## 【 0 0 5 6 】

競りあげが行われるごとに、管理装置の応札受付手段 5 c で応札を受け付け、最高価格（競り価格）が更新され、会場ディスプレイ 5 b に表示される。

## 【 0 0 5 7 】

そして、競りが終了した時点で、落札手段 5 d が、競り価格と、サーバ 1 から通知された入札価格とを比較して高額な方に落札する。このとき競り価格が高額であれば、会場落札とし、事前入札者には落札できなかった旨の通知を行う。

## 【 0 0 5 8 】

また入札価格が高額であれば、所定のルールにより落札価格を定める。例えば、入札価格そのものを落札価格としても良いし、競り上げの単位価格を記憶する

単位価格記憶手段を設け、競り価格にこの単位価格を加算した金額を落札価格としても良い。また、単位価格記憶手段と、オークションの開始価格を記憶する開始価格記憶手段（本例では情報記憶手段 1 g'）とを備え、オークション会場 5 で応札がなく、事前入札があった場合には、オークション開始価格に前記単位価格を加算して落札価格としても良い。

## 【 0 0 5 9 】

このとき、事前入札の最高額や落札価格を会場ディスプレイ 5 b に表示しても良い。

## 【 0 0 6 0 】

このように本実施形態によれば、所定期間、事前入札を行い、購買者が都合の良いときに入札できるようにして、広く購買者を募りながら、所定期間経過後にはオークションに出品することにより、商品を早期に最適な価格で販売することができる。

## 【 0 0 6 1 】

なお、本形態においてオークションは、参加者が略同時に競りに参加できるリアルタイムのオークションであれば良く、特開平 1 1 - 3 2 8 2 7 1 号公報に記載のオークションシステムのように遠隔地から参加できる構成や、オンライン上でのみ競りを行うものであっても良い。

## 【 0 0 6 2 】

また、本実施形態において、応札受付手段 5 c と落札手段 5 d は、各オークション会場に設けたが、サーバ 1' 側に設け、通信手段 2 を介してオークション会場 5 からの応札を受け付け、同様に通信手段 2 を介して落札結果をオークション会場 5 に通知するように構成しても良い。

## 【 0 0 6 3 】

更に、上記本実施形態ではオークションの開始価格を予め定めたが、これに限らず、事前入札の最高価格をオークションの開始価格としても良い。この場合、落札手段は、単に、オークション会場で応札があれば会場落札とし、応札がなければ事前入札者に落札する。そしてこの場合、事前入札受付手段と応札受付手段とを同一の手段で兼用しても良い。

【 0 0 6 4 】

また、上記の実施形態では、オークションに出品する商品として中古自動車の例を示したが、本発明はこれに限らず、不動産や債権類も含め取引性を有するものであれば良い。

【 0 0 6 5 】

また、前記サーバ 1 がインターネットと接続された W e b サーバであって、 W W W (World Wide Web) 上のホームページで商品情報等を公開し、インターネットを介して出品者端末 3、購買者端末 4、オークション会場 5 と取引を行うものであっても良い。

【 0 0 6 6 】

【発明の効果】

以上のように本発明によれば、オンライン上で商品を公開して広く購買者を募ることを可能としながら、所定期間経過後にはオークションへ出品して早期に取り引きを達成させることが可能なオンライン取引システムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第一の実施形態を示す概略構成図

【図 2】 商品情報等の表示例を示す図

【図 3】 本発明の第二の実施形態を示す概略構成図

【図 4】 商品情報等の表示例を示す図

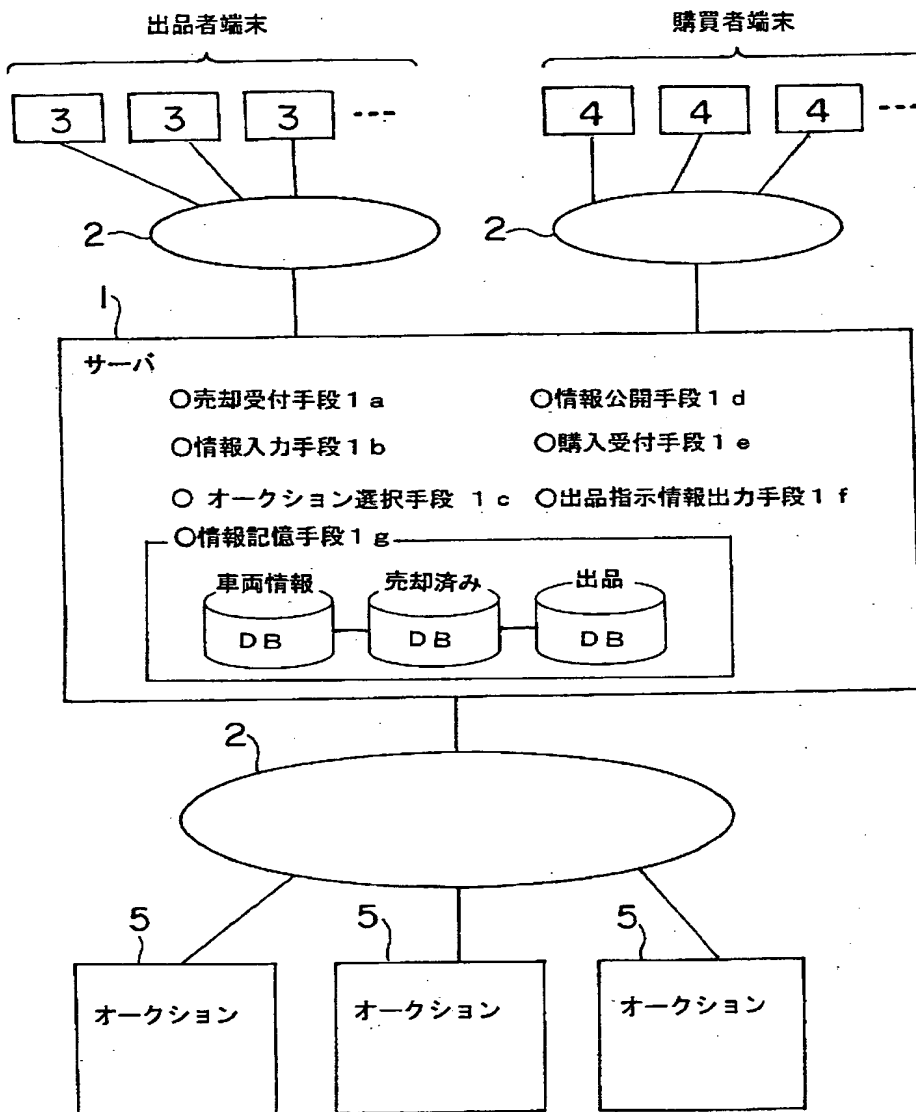
【符号の説明】

- 1           サーバ
- 1 a       売却受付手段
- 1 b       情報入力手段
- 1 c       オークション選択手段
- 1 d       情報公開手段
- 1 e       購入受付手段
- 1 f       出品指示情報出力手段
- 1 g, 1 g'   情報記憶手段

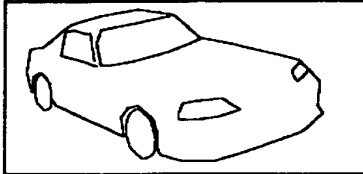
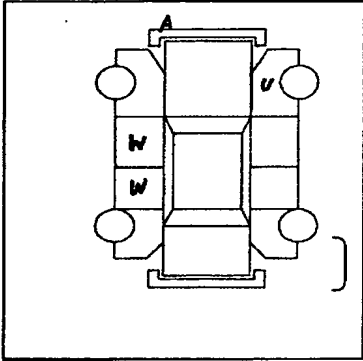
- 1 h 事前入札受付手段
- 2 通信手段（公衆電話回線、インターネット）
- 3 出品者端末
- 4 購買者端末
- 5 オークション会場

【書類名】 図面

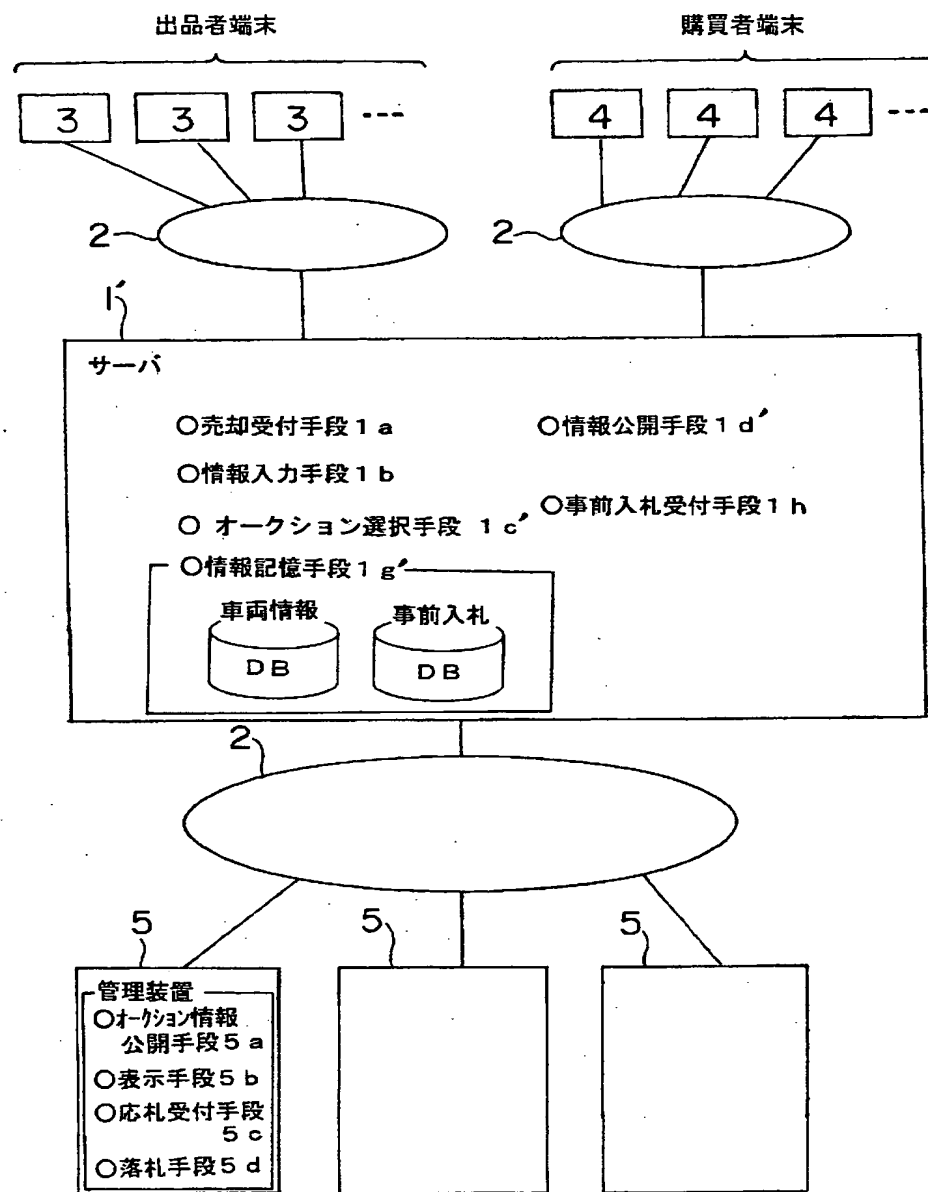
【図 1】



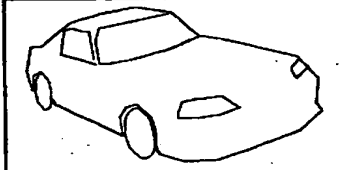
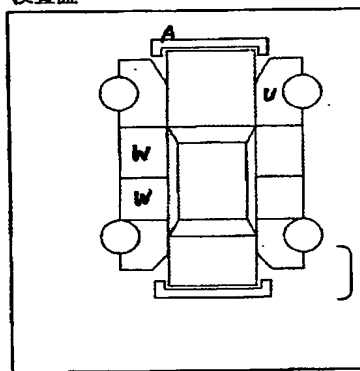
【図 2】

販売者会員番号 003497		オートショップ0000	
メーカー	トコ	セールスポイント	極上車
型式	E-JZZ31		
車名	ソコ		
グレード	GT		
形状	2CP		
用途	自家用		
外装色	紺		検査証
カラーNo	8J5		
内装色	グレー		
車台番号	00123456		
排気量	3000cc		
車検	12年8月		
走行距離	30,000km		
燃料	ガソリン		
シフト	FA		
冷房	AAC		
装備	PS PW AW DP		
納車可能日	即時		
販売価格(万円)	140	<input type="button" value="購入"/>	

【図 3】



【図4】

購買者会員番号 <input type="text" value="003497"/>		オートショップ〇〇〇〇	
メーカー	<input type="text" value="ト〇〇"/>	セールスポイント	<input type="text" value="極上車"/>
型式	<input type="text" value="E-JZZ31"/>		
車名	<input type="text" value="ソ〇〇"/>		
グレード	<input type="text" value="GT"/>		
形状	<input type="text" value="2CP"/>		
用途	<input type="text" value="自家用"/>		
外装色	<input type="text" value="紺"/>	検査証 	
カラーNo	<input type="text" value="8J5"/>		
内装色	<input type="text" value="グレー"/>		
車台番号	<input type="text" value="00123456"/>		
排気量	<input type="text" value="3000cc"/>		
車検	<input type="text" value="12年8月"/>	<input type="button" value="入札"/>	
走行距離	<input type="text" value="30,000km"/>		
燃料	<input type="text" value="ガソリン"/>		
シフト	<input type="text" value="FA"/>		
冷房	<input type="text" value="AAC"/>		
装備	<input type="text" value="PS PW AW DP"/>		
納車可能日	<input type="text" value="即時"/>		
入札価格／	<input type="text" value="140 / 60"/>		
入札最低価格(万円)			
オークション データ			
名称	<input type="text" value="東関東中古車オークション"/>		
会場	<input type="text" value="千葉県船橋市〇-〇-〇"/>		
開催日	<input type="text" value="2000/12/24"/>		
開催回数	<input type="text" value="第174回"/>		



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 オンライン上で商品を公開して広く購買者を募ることを可能としながら、所定期間経過後にはオークションへ出品して早期に取り引きを達成させることが可能なオンライン取引システムを提供する。

【解決手段】 商品売却の申し込みを受け付ける売却受付手段 1 a と、前記商品の情報を入力する情報入力手段 1 b と、前記商品の情報を記憶する情報記憶手段 1 g と、前記商品を出品させるオークションを選択するオークション選択手段 1 c と、通信手段を介して前記商品の情報を公開する情報公開手段 1 d と、前記商品に対する購入の申し込みを受け付ける購入受付手段 1 e と、所定の期間または所定の日時迄に購入申し込みがない場合に前記商品を前記オークション選択手段 1 c で選択したオークションに出品させることを指示する出品指示情報出力手段 1 f と、を備える。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [594057314]

1. 変更年月日 1994年 4月 1日  
[変更理由] 新規登録  
住 所 東京都江東区亀戸2丁目25番14号  
氏 名 翼システム株式会社